



SHIMANO
JAPAN CUP
FISHING TOURNAMENT

投(キス)釣り選手権

第33回全国大会

ガイドブック

日程

2017年7月1日(土)・2日(日)

場所

鳥取県 弓ヶ浜

主催

株式会社シマノ

後援

鳥取県米子市

米子市観光協会

公益財団法人とっとりコンベンションビューロー

SHIMANO

大会スケジュール

6月30日(金)

所要	所要
17:10~	0:20 ホテルわこう、フロント集合(食事会場までバス送迎)
17:30~18:00	0:30 受付組み合わせ抽選会、競技説明(補足のみ)(グランラサーレ米子)
18:00~20:00	2:00 前夜祭

7月1日(土)

所要	所要
6:55~ 7:20	0:25 クーラーチェック、競技ブロックへ移動
7:20~ 8:50	1:30 予選リーグ 第1試合(90分)
8:50~ 9:30	0:40 本部に移動、検量、クーラーチェック、競技ブロックへ移動 ※第1第2試合間は、車に戻る時間はありません。
9:30~11:00	1:30 予選リーグ 第2試合(90分)
11:00~11:55	0:55 本部にて検量、アジア博物館にて昼食、集合写真、クリーンナッププロジェクト この間のみ車に戻る事が出来ず(クーラーチェック時間厳守)
11:55~12:20	0:25 クーラーチェック、競技ブロックへ移動
12:20~13:50	1:30 予選リーグ 第3試合(90分)
13:50~14:20	0:30 本部にて検量
14:20~17:00	2:40 ホテルへ移動、休憩
16:45~	1:15 ホテルわこう、フロント集合(食事会場までバス送迎)
17:00~19:00	2:00 懇親会・記念撮影 ※記念撮影の為、キャップをご持参ください。

7月2日(日)

運営の都合上、昼休憩時、第5試合終了まで車には戻れません。また、決勝戦進出選手は、表彰式終了まで車には戻れません。決勝進出の可能性のある選手は予備の用具・エサ等も本部にご持参ください。

所要	所要
5:05~ 5:30	0:25 クーラーチェック、競技ブロックへ移動
5:30~ 7:00	1:30 予選リーグ 第4試合(90分)
7:00~ 7:40	0:40 本部に移動、検量、クーラーチェック、競技ブロックへ移動 ※第4第5試合間は、車に戻る時間はありません。
7:40~ 9:10	1:30 予選リーグ 第5試合(90分)
9:10~ 9:45	0:35 本部にて検量、決勝戦進出者発表、決勝出場者インタビュー
9:45~ 9:55	0:10 クーラーチェック、競技ブロックへ移動
9:55~11:35	1:40 決勝戦(前半戦30分、インターバル5分、中盤戦30分、インターバル5分、後半戦30分)
11:35~11:55	0:20 本部にて検量
11:55~12:10	0:15 表彰式
12:10~	アジア博物館にて昼食、現地解散

※大会スケジュールは都合によりやむを得ず当日変更する場合があります。

(競技時間の変更がありましても、原則として大会終了時間が変更になることはありません。)

※大会本部には選手の予備の荷物等を置く場所をご用意しておりますが、管理は自己責任となります。

＜大会前日の下見実釣時キスリリース禁止について＞

シマノでは競技エリアでの大会前日の実釣を許可しておりますが、近年その実釣時におけるキスのリリースが原因で会期中の釣果に少なからず影響を及ぼしております。

自然保護ならびに、波打ち際に死骸が漂流し、景観を損ねたり、フィッシュイーターを寄せてしまう原因にもなり得ます。

つきましては、上記で述べた様々な観点から大会前日における下見実釣時のキスリリースを禁止いたします。

万スタッフが発見した場合は、リリースの回数にかかわらず第1試合の30分短縮(スタート30分遅れ)のペナルティとさせていただきます。上記を禁止するにあたり、下記日時でシマノにて下見実釣時のキス回収を行ないますので、ぜひご利用ください。

6月30日(金) 13:00~14:30(場所:大会本部)

7月1日(土) 早朝、集合時間前(場所:大会本部)

注:回収しましたキスは地元施設に寄贈いたしますので、試合同様鮮度を保っていただきますようお願いいたします。

ご理解とご協力賜りますようお願い申し上げます。

＜荒天により開催が危ぶまれる場合の大会延期・中止時のお問合せについて＞

※開催の有無(大会の延期・中止)に関してジャパンカップ エントリーセンターや大会事務局から電話連絡はいたしておりませんので下記までお問合せいただきますようお願い申し上げます。

なお、ご案内は6月29日(木)17時からとなります。

ご案内は ●その時点での最新状況●次の最新状況案内時刻●開催の最終決定予定時刻 となります。

●ジャパンカップ延期・中止案内(フリーダイヤル・テープでのご案内) 0120-313-137

●シマノホームページのイベント情報 http://fishing.shimano.co.jp/event_info

●携帯サイトのイベント情報 <http://www.shimano-jc.jp/>

開催が最終決定された場合でも当日の状況急変により延期・中止となる場合があります。その際、ご案内が更新されず「開催します」表記のままの状態である場合もございます。あらかじめご了承ください。

＜お願い＞

電話案内につきましては、回線数に限りがあり、つながりにくい(話し中)場合がございます。

簡単にアクセスできる携帯サイト(直接、延期・中止案内につながります)をブックマークしていただくことをお勧めします。

※いずれも、明らかに延期や中止と判断される場合は予定時刻以前に発表となることもございます。

※開催が最終決定された後でも当日の状況急変により延期・中止となる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

※中止決定以前に出発されて中止となった場合の交通費、宿泊費等諸費用は自己負担とさせていただきます。

※各試合の集合時刻はクーラーチェック開始時刻です。万一遅れた場合でも、クーラーチェック終了時刻(約2分後)までは大会参加を認めます。この場合、個別でクーラーチェックを行ない、競技開始は10分遅れとさせていただきます。但しクーラーチェック終了以降に到着の場合は、その試合を無効とさせていただきます。



当日緊急連絡先 080-1464-1561(担当:福田)

■6/30(金)13:00~20:00、7/1(土)5:30~19:00、7/2(日)4:30~12:10の開設となります。

※釣り場により、また担当者の移動中等で電波状況が悪く電話がかからないことがあります。予めご了承ください。

出場選手への 参加記念品

【ホテルチェックイン時にお渡しするもの】

- JCオリジナル 半袖ポロシャツ
[金曜日の前夜祭および土曜の競技で着用ください]

【抽選会場にてお渡しするもの】

- JC全国大会 出場選手ネーム入りシマノ・フルジップシャツ半袖(ホワイト/グレー)
[土曜日の懇親会および日曜の競技で着用ください]
- JC全国大会オリジナルキャップ
[全ての競技および表彰式、土曜日の懇親会で着用ください]
- JC全国大会オリジナルネームタグ

大会役員

大会委員長 株式会社シマノ 常務取締役 釣具事業部長 **島野 泰三**
大会審査委員長 株式会社シマノ 取締役 釣具開発設計部 **人見 康弘**
M C: 荒井沙織(タレント)

<大会関係宿泊先> ホテルわこう 〒683-0802 鳥取県米子市東福原2-1-1 TEL.0859-33-1621

<前夜祭・懇親会開催会場> グランラサーレ米子 〒683-0804 鳥取県米子市米原5丁目5-1 TEL.0859-34-7111

賞品及び副賞

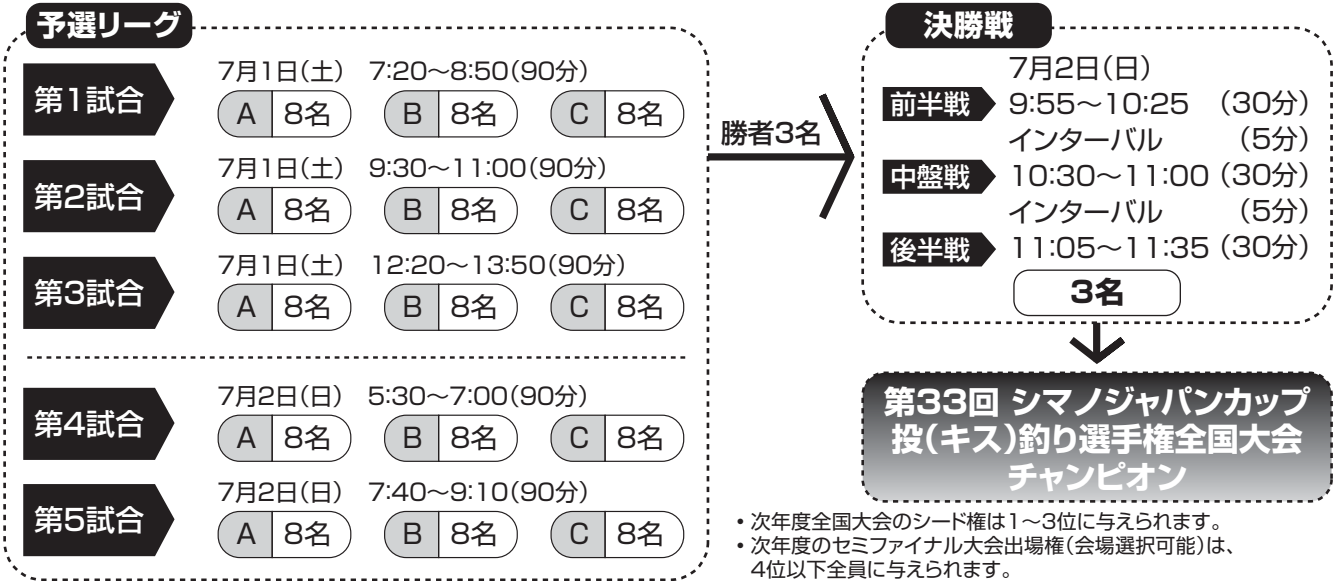
優勝	<ul style="list-style-type: none">・優勝カップ、金メダル、チャンピオン・キャップ・高級腕時計(タグホイヤー・ジャパンカップチャンピオン刻印入り)
	<ul style="list-style-type: none">・鳥取県米子市と皆生温泉旅館組合様からのご寄贈 今年開湯117年目を迎える『すっきりリゾート皆生温泉』の【温泉旅館ペア宿泊券】・米子市観光協会様からのご寄贈 稲田酒造 純米吟醸いなたひめ「強力」(720ml) 幻の酒米鳥取県原産の「強力米」を使用。鳥取大学農学部・木下教授と地元篤農家の方々の協力により、約40年ぶりに復活させる事に成功しました。幻の酒米と旨い酒を造りたいという杜氏の情熱を技が生みだした珠玉の一本です。・公益財団法人とっとりコンベンションビューロー様からのご寄贈 スイカ本来の極上かつ、まるやかな甘みと、シャリシャリ感を誇る極実(ごくみ)スイカ
準優勝	<ul style="list-style-type: none">・準優勝カップ、銀メダル・サイクロンスティック型クリーナー
	<ul style="list-style-type: none">・米子市観光協会様からのご寄贈 千代むすび酒造「純米辛口じゅんから」(720ml) じんわりと広がる米の旨味と、余韻を締めるキレの良さが特徴です。魚の味を引き立て、熱燗にして美味しい酒、という考えで仕込んでいます。・公益財団法人とっとりコンベンションビューロー様からのご寄贈 極実(ごくみ)スイカ
第3位	<ul style="list-style-type: none">・第3位カップ、銅メダル・サイクロンスティック型クリーナー
	<ul style="list-style-type: none">・米子市観光協会様からのご寄贈 久米桜酒造「特別純米酒 八郷(やごう)」(720ml) 出雲杜氏の技を継承し丹精込めた丁寧な手造り。地元の米どころ「八郷」の山田錦を使用。爽やかな香りをはなち、口に含めば、すっきりとした味わい。地元の山田錦で醸したお酒です。・公益財団法人とっとりコンベンションビューロー様からのご寄贈 極実(ごくみ)スイカ
第4位	<ul style="list-style-type: none">・サイクロンスティック型クリーナー・公益財団法人とっとりコンベンションビューロー様からのご寄贈 極実(ごくみ)スイカ
第5位	<ul style="list-style-type: none">・サイクロンスティック型クリーナー・公益財団法人とっとりコンベンションビューロー様からのご寄贈 極実(ごくみ)スイカ

・米子市観光協会様より参加選手全員に皆生温泉入浴剤がご寄贈されます。

競技方法説明

全国大会は、予選リーグの第1、第2、第3、第4、第5試合と、決勝戦に分けて競技を行ないます。

それぞれの開催時間及び方法は次の通りです。



【予選リーグ(第1試合~第5試合)のスタート順、検量、順位決定方法】

各試合とも3ブロックに分かれて競技を行ないます。各ブロックからのスタートは、ゼッケンに記された各試合の番号順に5秒間隔で行ないます。なお、追い越しはかまいません。

ブロック内の順位は、釣ったキスの総重量にて決定します。

検量の最小単位は、1gとします。

5試合の勝ポイントの合計にて順位を決定します。

勝ポイントが同一の場合は、占有率(%)の平均値にて順位を決定します。さらに同一の場合は5試合の総重量にて順位を決定します。それでも同一の場合は抽選にて決定します。

※勝ポイントは各ブロック毎に、1位8点、…最下位1点を与えます。2位以下については1点ずつポイントが減ります。

同重量の場合は〔参考例-1〕のように、該当選手の

勝ポイントの合計を該当選手数で割ったポイントを取当選手全員に与えます。(小数点以下は第3位を四捨五入します。)

※人数差がある場合のポイント配点について、従来は公平とするため人数によって均等割りをしておりましたが、多くの選手から上位争いの際、人数の少ないブロックにあたった場合は不利になるとの意見が寄せられました。検討した結果、上位争いのモチベーション維持を重視し、2013年度よりポイントをブロック最大人数と同じ配点としております。

※占有率(%)とは、各選手の釣果を各ブロック全員の釣果合計で割り、パーセンテージで表したものです。

全員が、釣果ゼロ、もしくは同重量の場合、100%を8人で割った値を各選手に与えます(欠席者が出て8人未満のグループの場合でも8人で割り算を行ないます)。

選手No.	1	2	3	4	5	6	7	8	計	
【参考例-1】 同重量があった場合	釣果(g)	300	250	250	250	200	180	180	100	1,710
	勝ポイント	8.0	6.0	6.0	6.0	4.0	2.5	2.5	1.0	
	占有率(%)	17.54	14.62	14.62	14.62	11.70	10.53	10.53	5.85	100%

選手No.	1	2	3	4	5	6	7	8	計	
【参考例-2】 人数が少ない ブロックの場合	釣果(g)	300	280	250	250	200	180	100	-	1,560
	勝ポイント	8.0	7.0	5.5	5.5	4.0	3.0	2.0	-	
	占有率(%)	19.23	17.95	16.03	16.03	12.82	11.54	6.41	-	100%

【決勝戦のスタート順、検量、順位決定方法】

決勝戦はABCの3ブロックに分けて、3選手全員が3ブロックを30分間で、5分のインターバルで順に釣っていきます。ブロック移動は、A⇒B⇒C、B⇒C⇒A、C⇒A⇒Bの3通りとし、予選リーグの総合順位で選択権を与えます。

釣ったキスの総重量にて、1位から3位を決定します。決勝戦において、同重量の場合は、予選リーグの順位で決定します。

競技規定

【使用タックル、スタートまでの注意事項】

●タックルは、どのメーカーのものでもかまいません。

●競技竿の使用は1本とします。

予備竿の競技会場への持ち込みは認めます。

予備竿は糸を通してあったり、オモリや仕掛けをセットした状態でもかまいませんが、安全のために必ず収納状態にしておいてください。

また、竿を交換する場合は、使用していた竿を収納状態にしてから、次の竿を準備してください。

●ルアー、ワーム、人工エサ等も使用可能といたします。

●マキエは禁止とします(カゴ等水中マキエも禁止します)。また、ハリの部分以外に虫エサ等を装着するのもマキエ行為として禁止いたします。

●エサの滑り止めについて、一般的な『石粉』以外に、今回の全国大会からは、集魚効果のあるものも使用可能といたします。また、エサ装着後に集魚効果のある粉・液体を塗布することもOKといたします。

●ハリはシングルフックに限ります。但し、シングルフックでも引っ掛け行為を目的とするものは禁止いたします。

●ジャパンカップでは安全面と環境保全等の観点から、使用していただくハリの本数は最多で10本を上限とした「ハリ数制限」を設けます。なお、違反については故意・過失に関わらず、発見次第失格とさせていただきます。

また、発見に関しましては他の選手からの複数の証言も参考にさせていただきますことをご了承ください。

●ハリ以外の部分に装着するシモリ玉や装飾物はOKとします。また、ハリのチモトに付けるフラッシャーや蛍光玉等は装飾物とみなしOKとします。

＜検量に際しての注意事項＞

鮮度不良の魚を提出した場合は、大会スタッフの判断により失格とします。必ずクーラーを使用し、氷等で魚体の鮮度を保ってください。

キスの中にハリやオモリを入れて重量を増やす行為を行なった場合、不正とみなし失格とします。

提出し忘れたキスは検量対象外となりますので注意してください。検量後の再検量はしません。

●必ずクーラーを使用し、氷等で魚体の鮮度を保ってください。鮮度不良の魚は大会スタッフの判断で無効となる場合があります。

●スタート前にクーラーチェックを行ないます。また、バッグ等のタックルチェック及び、ウェアのポケットチェックを行なう場合もありますので、ご協力をお願いいたします。

【スタートから競技開始までの注意事項】

●各ブロックへの移動は大会スタッフが誘導します。

●ポイントへのスタートは、全試合において、その試合の番号順とし、10秒間隔にてポイントへ出発していただきます。

なお、追い越しはかまいません。

●競技開始はホイッスル・ホーン等で合図します。

なお、スタート前のエサ付けはOKといたします。但し、タックルチェックの時点で予備のシカケへのエサ付けや、エサ付けシカケの持ち込みは禁止といたします。

事前にタックル・仕掛けのセットをすることはかまいませんが、予備仕掛けは砂浜の上に伸ばして置かないでください。

●海面への試投は禁止します。但し、糸クセ除去等の目的で陸上での20m程度の糸出しは、安全確認の上であれば可能とします。

【競技開始から終了までの注意事項】

●投てきは正面方向のみです。近距離を攻めるための斜めキャストは、巻き直しをしていただき、また万一その際に掛かったキスは、無効となります。この場合の、斜め方向の微妙な判定は審判が行ない

ます。また、正面に投げて故意に横移動してサビク場合も同様とみなします。マナーのある釣りを心がけていただくようお願いいたします。

ただし、微妙なキャストや釣りながらの横移動等を繰り返す場合は、故意や過失にかかわらず、審判の判断によりその試合の全釣果を無効とし、そのブロックから退場していただきます。

- 釣ったキスは、ハリから外してクーラー等に入れてから、エサつけや次の投てきを行なってください。検量時のトラブルを防ぐためハリを飲み込まれた場合は、クーラー等に入れる前に必ず外してください。万一、検量時に1本でもハリの付いているキスがいた場合、故意や過失にかかわらずその試合の全釣果を無効とさせていただきますのでご注意ください。

●**試合中(ホーンとホーンの間)のエサ付けは、次に投げる仕掛けのみといたします。いわゆる置き仕掛け(予備仕掛けへのエサ付け)は禁止です。**

- 競技中に大会スタッフ・報道関係の方が邪魔になる場合は申し出てください。

特にキャストイング時には危険な場合がありますので、遠慮なく申し出てください。

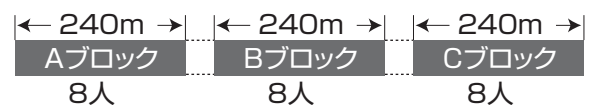
- 高切れした仕掛けを自力で回収した時、ハリについているキスは釣果に含まれます。但し、回収した仕掛けが客観的に自分のものと分かる場合であり、かつその試合中に高切れした仕掛けに限ります。また回収についてはルール内における全ての釣りの状態に限ります(3本イカリや斜め投げ・斜め巻き等は無効とします)。なお回収時は、審判に確認を申し出てください。

- 予選リーグは、競技時間内に全ての道具を持って帰着地点に戻り、帰着札の操作をしてください。競技時間内に帰着札操作を完了できなかった場合、その試合の釣果を無効とします。

- 決勝戦のみ、合図にて終了とします。合図から30秒以内に巻き上げてください。30秒の時点で水面から完全に離れている魚は釣果に加えてもかまいません。

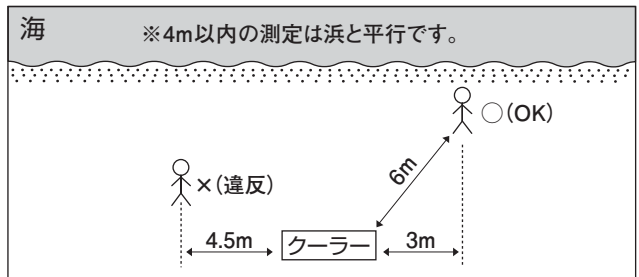
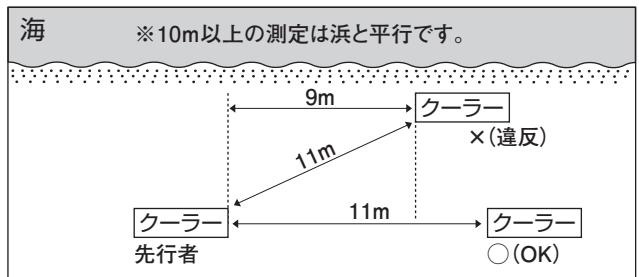
競技エリア

一人あたりのエリアを約30mに設定しています。但し、当日の状況により変更される場合があります。



【競技エリア、他選手との間隔への注意事項】

- 自己の競技エリアでの釣り場の移動はかまいません。
- 釣座をわずかでも変更する場合は、その都度クーラー等全ての道具を移動してください。釣座の範囲はクーラー端から約4m(竿1本分)とします。
- 各自の釣座はクーラー端を基準として他の選手から浜と平行方向に左右10m以上間隔をあけてください。
- クーラー間10m、クーラーと釣座4mのルールにより、場合によっては選手間が2mになることがあります。



- ポイント移動の際にクーラーの間隔が10m以上あるかどうかわからない場合は、大会スタッフに声をかけていただければ確認をします。違反の場合は、大会スタッフが移動を指示します。従っていただけない場合および2回目の違反でその試合を失格といたします。

- ミスキャスト等でラインが他の選手にかぶった時や、流れ藻やゴミにより仕掛けが左右に流された時等のトラブル回避の目的の場合は、他の選手との間隔が10m以内に近づいてもかまいません。すみやかにトラブルを回避してください。

- ミスキャストや仕掛けが流れた場合も含めて、自己の競技エリア外での釣りは禁止します。エリアの両端は海岸線に対し垂直線の内側とします。エリア外の判定は大会スタッフがラインの回収方向等を確認して行ないます。違反の場合は警告をし、その時に釣れたキスは無効とします。また、同じ行為が繰り返される場合は大会スタッフの判断により失格とします。

●トラブルや危険回避の目的で、釣座を移動して、かつ他の選手を越えて10m以上離れた場合であっても、原則はその場所で釣りをすることはできません。

釣座を移動したい場合はすみやかに仕掛けを回収し、一旦元の場所に戻り、全ての道具を持って移動した後で投げ直してください。この時に万一キスが釣れた場合は、無効となります。

また、すみやかに回収しない場合や、たびたび発生する場合は、大会スタッフの判断により警告を行ない、場合により失格になることがあります。

●ミスキャストについて、ラインをまたいだ選手の了解の有無にかかわらず仕掛けの回収を義務づけます。また、その際に釣れたキスは無効といたします。ミスキャストの故意・過失の判定が困難であり、かつ正面への投てきは投げ釣りの基本技術であり、他の選手への迷惑や安全上の理由によるものです。

注)オマツリ(他の選手の仕掛けをまたぐ)について、波や風の状態、いわゆる流し釣り(ラインを波に乗せて広範囲を探る方法)の程度、その他の状況により、元々のまたがれた選手のラインの方向の正しい判断が困難な場合があります。

これらについては、選手各自のモラルや選手大多数の常識による判断を基本といたします。但し、選手から一人でも苦情のある場合は審判がその都度判断いたしますので、その場合は審判の指示に従ってください。

【その他競技中の注意とお願い】

危険投てきについて、以下の行為があれば失格といたします。(人的被害の有無を問いません)視覚における周囲の安全確認はもちろん、投てきそのものに伴う責任もルール化いたします。

1、いかなる場合においても、糸切れ・スイベルや天秤の破損・スッポ抜け等を問わず、オモリが海面以外に着地した場合。

2、海上の人や物への危険投てき。

安全は投げ釣りにとって最も重要なことであることをご理解ください。

なお、後述の『安全上の注意』もご参照ください。

●選手の代理出場は認めません。

●移動手段は徒歩のみです(大会会場やエリア設定の都合により主催者側で移動用バス等を用意する場合があります)。

●大会参加選手であることおよび選手名がわかるように、競技中(及び表彰式)はお渡ししたキャップとゼッケンを必ず着用してください。

●試合開始前のタックルチェックから検量終了までに、無断で車に戻られた場合は失格とします。万一、車に戻る必要のある場合は大会スタッフの許可を得てください。釣場に戻る時はウエアチェックを行ないます。

●セコンド行為は禁止します。違反の場合は、警告の後、従っていただければ大会スタッフの判断により失格とします。(内容により、警告せずに失格となる場合もあります)

※携帯電話の使用(送受信)もセコンド行為になります。但し、110番、118番と試合中のクレーム時の連絡のための大会本部への電話についてはこの限りではありません。

※試合中の選手同士、及び大会スタッフ(報道含む)との情報交換も禁止します。

●他の競技者に対する競技規定違反の指摘や判定・検量等大会全てに関するクレームは、その時、その場でご指摘ください。事後の指摘及びクレームは受け付けません。

●不正行為を行なった場合は、大会スタッフの判断により失格とし、今後のシマノ主催の釣り大会への参加をお断りすることがあります。

●競技中の飲酒は失格とします。

また、飲酒状態での競技への参加はご遠慮ください(大会スタッフの判断により競技への参加をお断りする場合があります)。

●安全上の注意に記載しているように、競技中は一般の方に対して十分な配慮をしてください。

また、選手間の10mルールは一般の釣り人等に対しても適応いたします。

なお、大会スタッフより注意がありましたらそれに従ってください。大会スタッフの指示に従っていない場合は、失格となります。

【その他競技中以外の注意とお願い】

- 大会前日の実釣はかまいません。
- 氷につきましては細かな角氷をキスと一緒に入れないでください。検量時に角氷が多数ザルに入りますと検量の妨げになります。なお、宿泊先のホテルに製氷機がございますが、選手の皆様が一斉に利用されますと氷の大幅な消耗と、早朝の騒音等の理由もごございますので、ホテルの氷をクーラー用にとることはお控えください。
- 大会出場者の交通事故、その他の事故については、主催者は一切責任を負いませんので、各自ご注意ください。
- 大会を欠席された場合、全国大会出場権利を次年度に繰り越すことはできません。あらかじめご了承ください。
- 大会開催中に行なう「シマノクリーンナッププロジェクト(清掃活動)」へのご協力をお願いいたします。
- 各自のゴミは必ずご自身でお持ち帰りください。指定の駐車場内も同様です。

《クリーンナップ・プロジェクト(海浜清掃)》

分別して行政による回収をいたします。

《シマノが支給する飲み物と朝食弁当》

朝食弁当は12:00まで、飲み物は土曜日:第3試合検量終了まで、日曜日:表彰式前まで、に本部の指定箇所にお捨てください。それ以降は一切お捨てにならないでください。

《各自が購入した飲食物、シカケ、エサ、その他》

各自にてお持ち帰りください。また、シマノ支給の飲食物でも、決められた時間を過ぎた場合は各自でお持ち帰りください。

※大会終了後、明らかに参加者のゴミと思われるものが捨てられているケースがございます。マナー違反につきましては、今大会の成績抹消および今後の大会出場をお断りさせていただく場合がございます。

- 選手の皆様が釣ったキスは、地元の施設等に寄付させていただきます。皆様方のご理解をお願い申し上げます。

安全上の注意(必ずお読みください)

- サーファーや海水浴客等との事故を避ける目的で、赤旗等の目印を立てるなどして競技禁止区域を設定させていただく場合がございます。安全な大会運営へのご協力をお願いいたします。
- 海上移動中の人や物への投てき時の事故防止のため、漁船・ジェットスキー・ウインドサーフィン・サーファー等が目測で海上およそ300m(前方及び左右)に接近した場合は、本人の判断により投てきを中止してください。また、大会スタッフの判断で赤旗やホイッスル、ホーン、マイク等の合図をもって、その区域における投てきを一時中断していただく場合があります。
- 投てき時の対人・対物の危険防止の判断・責任は選手本人にあります。万一の場合は重大な結果を

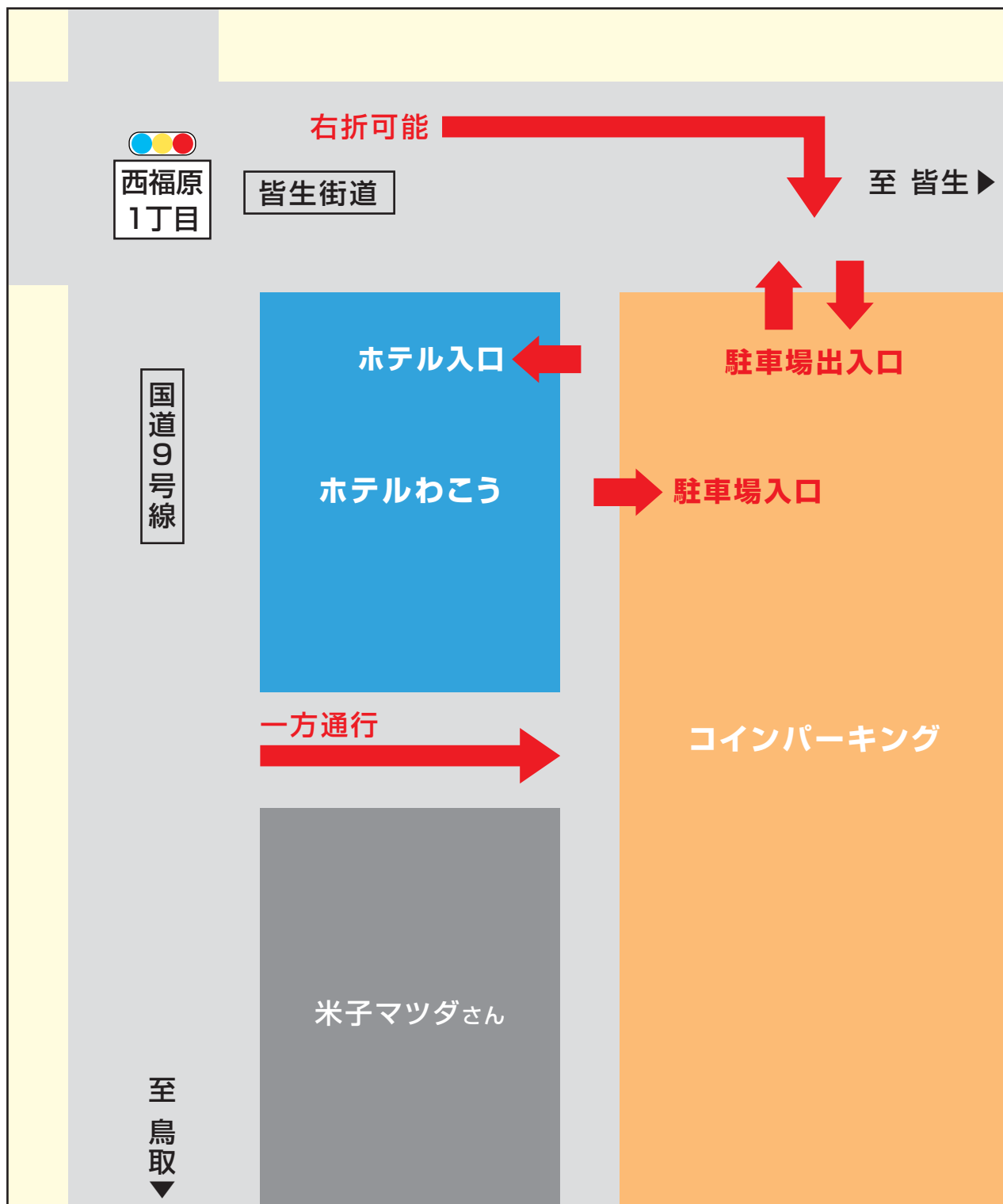
招く恐れがあり、多大な責任は免れませんので最大限の注意をお願いいたします。

- スウィング投法等の、危険な行為は禁止いたします。ここで言う〔危険〕とは、
 - タックルやライン等の投てき前のチェック不備
 - 技術を伴わない無理な投てき
 - あせり等による投てき前の安全確認不足等によるラインブレイクやライントラブル、著しくコントロールを失う投てきも含まれます。
- 雷が発生したときは、競技を中断し、安全な場所に避難してください。
- 緊急避難警報等については大会本部にて常に情報収集を行ないます。緊急避難警報等が発令された場合は、行政の定めた避難経路を大会スタッフが誘導いたしますので指示に従ってください。

宿泊先駐車場ののご案内

ホテルの駐車場は皆生温泉側に位置するコインパーキングをご利用ください。
駐車券をホテルフロントにお持ちいただき、フロント備え付けの機械に通すことで、駐車料金は無料になります。不明な場合は、ホテルフロントにお尋ねください。
※車高2.3m以上のお車はご利用いただけません。

料 金：宿泊の方は無料
収容台数：100台
営業時間：24時間、出入り自由



ガイドブック掲載内容Q&A

試合中のハリ数

ジャパンカップでは安全面と環境保全はもちろんですが、品位の観点からも、使用していただくハリの本数を最多で10本を上限とした「ハリ数制限」を設けています。故意・過失に関わらず、発見次第失格となります。

置き仕掛け

試合中のエサ付けは投てきする仕掛けのみです。置き仕掛け(予備仕掛けへのエサ付け)は禁止です。

選手が仕掛けを釣り上げた!

高切れした仕掛けを自力で回収した場合は、ハリについているキスを釣果として認めます。ただし、回収した仕掛けが客観的に自分のものと分かる場合であり、なおかつその試合中のものに限りです。また回収についてはルール内における全ての釣りの状態とします(3本イカリや斜め投げは無効)。

(試合終了間際)選手が道具を持たずに全力で走ってくる!

予選リーグは、競技時間内に全ての道具を持って帰着地点に戻り、帰着ボード上の帰着札を操作することで帰着とします。札操作ができなかった場合は、その試合の釣果を無効とします。

あ!選手がクーラーから4m以上離れている!

選手同士の釣座はクーラー端を基準として浜と平行に10m、釣座は同基準4mです。ただし釣座の4mは「釣りをしている(サビいている)とき」とし、投てき時・仕掛けの回収時は7~8mの常識的な範囲内であれば許可します。

他の選手のラインをまたいでキャストした!

ラインをまたいだ選手の了解の有無に関わらず仕掛けの回収を義務付けます。この場合、またいだ先まで速やかに移動し、巻き取ってください。もちろん、その際に釣れたキスも無効です。釣座を移動して他の選手と10m以上離れた場合であってもその場所で釣りをすることはできません。釣座を移動する場合は速やかに仕掛けを回収し、一旦元の場所に戻り、全ての道具を持って移動した後で投げ直していただきます。

斜め投げ(横引き目的、および風流れ・潮流を考りよした流し釣り目的のキャストも含む)

いかなる場合においても斜め投げは禁止です。たとえ風流れや潮流に影響されたとしても、着水と同時に糸を張り、全員が同様にすれば、オマツリはほぼありません。斜め投げは投げ直し。なお、キャストミスは仕方ありませんが、故意の斜め投げは、2回目の行為でマナー違反とみなし、失格といたします。

必要以上に糸フケを出す選手(流し釣りの禁止)

投てきしたオモリが着水してもなお、ベールを返さず、糸フケを出す選手がいます。波や風の状態によっては故意の流し釣りになり、オマツリの原因になります。また、多量の糸フケで9色を自慢するのは、恥であることを自覚願います。

キャスト時の糸切れ等における注意事項

以下の場合は失格となります。
糸切れ・スィベルや天秤の破損・すっぽ抜けを問わず、オモリが海面以外に着地した場合。
遠投競技レベルの投てきでも、ラインテンションは20kg以下です。20kgについてはタオル等を用いれば両手で容易に確認できます。

一般の釣り人が競技エリア内で釣りをしているぞ・・・

選手間の10mルールは一般の釣り人に対しても適用いたします。
選手が一般の釣り人と10mの間隔が無い場所に入ろうとしている場合は、入ってはいけません。割り込んだ場合は失格とします。
★審判に10m確認を度々させる行為は、マナー違反と判断いたします。たとえ10mOKであっても、余裕が1m以内の場合、1試合につき2回目の行為で、その試合の釣果をゼロにいたします。割り込みや、ややこしい行為はせず、間隔に余裕を持って釣座を構えてください。

漁船が近いなあ・・・

弓ヶ浜では漁船が限りなく近くまで接近してくることもあります。
漁船以外にもジェットスキー・ウィンドサーフィン・サーファー等が目測で海上およそ300m(前方及び左右)に接近した場合は自己の判断でその区域における投てきの一時中断を合図してください。なお、ブロック内でも位置によって投てき可能な釣座はあり、時間とともに変化する場合もあります。
★船の移動に合わせて各自で判断してください。もちろん、審判が指示した場合は必ず従ってください。

全国大会出場選手

出場枠		氏名
昨年度 全国大会 シード選手	1位	鈴木 剛
	3位	草野 満
	4位	伊藤 幸一
セミファイナル 東日本大会	1位	三橋 俊昭
	2位	安部川 紀彦
	3位	亀田 智浩
	4位	神谷 裕幸
	5位	鬼沢 安二
	6位	石黒 博士
	7位	榛村 勝巳
	8位	岩下 正博
	9位	河合 英典

出場枠		氏名
セミファイナル 西日本大会	1位	渡辺 史緒
	2位	清水 浩之
	3位	田中 義一
	4位	後藤 崇
	5位	曾根高 信行
	6位	妹尾 泰博
	7位	西向 雅之
セミファイナル 北日本大会	1位	大林 裕幸
	2位	関戸 達憲
	3位	野坂 規晃
	4位	舛村 美和
	5位	夏目 和紀

【ゼッケン記載番号の意味】

JAPAN CUP
FISHING TOURNAMENT
SHIMANO

Final

12

第1試合 **A-7**

第2試合 **C-1**

第3試合 **B-2**

第4試合 **C-5**

第5試合 **A-8**

第1試合はAブロックです。

第3試合のスタート順です。

※スタッフが各試合で選手をお呼びする際は、こちらの番号になります。

ゼッケン番号
(こちらはあくまでも
個人の識別番号です。)

〈歴代優勝者〉

回	開催日	開催場所	氏名
第1回	1984.7.29	片山津(福井県)	河西 美次
第2回	1985.8.11	片山津(福井県)	長橋 厚
第3回	1986.6.29	片山津(福井県)	南雲 正俊
第4回	1987.9.23	鳥取砂丘(鳥取県)	淵脇 愛侃
第5回	1988.9.11	中田島(静岡県)	谷沢 広芳
第6回	1989.9.3	波松(福井県)	杉本 憲司
第7回	1990.9.16	塩屋海岸(福井県)	榛村 勝巳
第8回	1991.8.11	小松(石川県)	鈴木 一正
第9回	1992.9.5~6	慶野松原(兵庫県)	岡野 宣也
第10回	1993.9.4~5	慶野松原(兵庫県)	台風の為、延期
第10回	1994.6.11~12	慶野松原(兵庫県)	内田 正美
第11回	1995.6.10~11	弓ヶ浜(鳥取県)	横山 武
第12回	1996.6.29~30	弓ヶ浜(鳥取県)	横山 武
第13回	1997.6.28~29	弓ヶ浜(鳥取県)	横山 武
第14回	1998.6.6~7	弓ヶ浜(鳥取県)	中村 實
第15回	1999.6.26~27	弓ヶ浜(鳥取県)	大林 裕幸

回	開催日	開催場所	氏名
第16回	2000.9.23~24	弓ヶ浜(鳥取県)	横山 武
第17回	2001.6.16~17	弓ヶ浜(鳥取県)	大林 裕幸
第18回	2002.6.29~30	弓ヶ浜(鳥取県)	山本 修
第19回	2003.6.21~22	弓ヶ浜(鳥取県)	山本 修
第20回	2004.6.26~27	弓ヶ浜(鳥取県)	山本 修
第21回	2005.6.25~26	弓ヶ浜(鳥取県)	大林 裕幸
第22回	2006.7.1~2	弓ヶ浜(鳥取県)	大林 裕幸
第23回	2007.7.7~8	弓ヶ浜(鳥取県)	高橋 明男
第24回	2008.7.5~6	弓ヶ浜(鳥取県)	草野 満
第25回	2009.7.4~5	弓ヶ浜(鳥取県)	河合 英典
第26回	2010.7.3~4	弓ヶ浜(鳥取県)	伊藤 幸一
第27回	2011.7.2~3	弓ヶ浜(鳥取県)	斎 巨
第28回	2012.6.30~7.1	弓ヶ浜(鳥取県)	横山 武
第29回	2013.7.6~7	弓ヶ浜(鳥取県)	伊藤 幸一
第30回	2014.7.5~6	弓ヶ浜(鳥取県)	大野 正浩
第31回	2015.7.4~5	弓ヶ浜(鳥取県)	吉野 海洋
第32回	2016.7.2~3	弓ヶ浜(鳥取県)	鈴木 剛

SHIMANO

株式会社 シマノ

釣具事業部 シマノジャパンカップ大会事務局

大阪府堺市堺区老松町3丁77番地 〒590-8577
TEL(072)223-3733 FAX(072)223-3232